

令和6年6月 7日

令和6年度京都農人材育成センター農業経営研修業務に係る
契約相手方の候補者の選定について

一般社団法人京都府農業会議
公募型プロポーザル方式選定会議
(事業所管：経営相談・農人材育成課)

去る6月5日に開催されました上記業務に係る外部有識者意見聴取会議の審査結果は、別添のとおりとなりました。

この結果を踏まえ、下記の事業者を契約相手方の候補者とします。

記

「アグリコネクト株式会社」

代表者： アグリコネクト株式会社
代表取締役社長 熊本 伊織

令和6年度京都農人材育成センター農業経営研修業務

外部有識者意見聴取会議の結果等について

1 開催日時

令和6年6月5日（水）午前10時00分～午前11時30分

2 開催場所

各委員執務室（Zoomによるリモート会議）

3 出席者

【外部有識者】

京都先端科学大学 バイオ環境学部 教授 藤井 孝夫
鬼頭経営相談事務所 代表 鬼頭 靖彦

（事務局）

一般社団法人京都府農業会議 担い手創生部
参事 兼経営相談・農人材育成課 岡田充弘
専門役 山下道弘

4 企画提案事業者（1社）

○ アグリコネクト株式会社

5 審査結果

別添採点結果のとおり

京都農人材育成センター農業経営研修業務委託業者選定に係る採点結果(令和6年度)

【アグリコネクト】

評価項目		満点	藤井委員	鬼頭委員	備考
審査委員採点結果	全体の評価	20	20	15	<ul style="list-style-type: none"> 仕様書に沿った内容・運営方法が提案され、また、課題図書や動画配信など細かな改善が見られる。 ゲスト講師は他県だけで無く府内からの参加も良いのでは。 講義内容は、塾生要望や成功例・失敗例など構成に一考を望む。
	研修内容 講師等	20	18	12	<ul style="list-style-type: none"> プロ農家育成の目的・手段は環境により異なる可能性もあり、専門性を区分した詳細な指導体制にあると言える。 GAPを意識した品質管理の要素を入れても良いかと感じた。資材高騰もあり、コスト意識、在庫管理、5S等の要素への対応も期待する。
	研修内容 日程等	20	18	12	<ul style="list-style-type: none"> 受講者の事情を考慮した弾力的な対応が計画されている。京都府の優良事例紹介もお願いしたい。 集合形式に注力することのだが、今後の具体的な内容に期待する。 特に、第7回講座では、単なる発表では無く営業体験をロールプレイングなどを交えると面白みが生じるのではないか。
	業務実施体制	15	14	14	<ul style="list-style-type: none"> 経営、販売に関する専門性の高い人員が確保されている。育成段階に応じたカリキュラムとなっている。 個別相談は複数の体制にすることのだが、情報共有や支援方向の統一などが課題となる。事前に課題を抽出するなどして対応することが望ましい。
小 計		75	70	53	
平均点		61.5			
選定会議採点結果	業務実施面	5	5		京都府で過去5回(H30年、R元・R3・R4・R5年度)実施。他に埼玉、佐賀、、和歌山、岐阜、広島県他で経営塾を実施。
	府内企業	5	1		京都府内に本店、支店が無い。
	価格点	15	15		15点×裁定価格/提案価格(1/1)
小 計		21			
合 計		82.5			100点満点中82点。(評価点70点以上を採用とする)

※ 小数点以下は切り捨て